資料編

写真1 馬鳴山鎮安宮全景

廟建物の前面のひときわ色鮮やかな部分は、「祈安清醮」のために臨時に作られた祭壇。池の際に建ち並んでいる竹に堤燈をくくりつけたものは、「燈篙」。これに明かりをともして、ここで「祈安清醮」が行われているので、廟に参集するようにと、天の諸〈神〉や餓鬼に告知する。1998 年 12 月撮影



写真2 〈五年王爺〉(全国寺廟整編委員会編 1988 第2巻26頁より) 〈五年王爺〉は十二種の〈王爺〉よりなる。それぞれの〈王爺〉については、 複数の像が作られるので、数はおのずと増える。中央の最も大きな神像は〈鎮殿〉とい って最も重要な神像であり、門外不出である。



写真3 S村のメインストリート バス通り沿いには、常設店舗の他に、市場もあり、毎朝村人が大勢食材の買い だしに訪れる。撮影した日は、農曆の大晦日。1991年2月。



写真4 〈斗燈〉

米粒の入った紅い樽に、剣、鏡、鋏、秤などが刺しこまれている。大きいものになるにつれ、値段も高くなる。1998年12月撮影。



写真5 道士による儀礼と「鑑醮」

信者達が持ちこんだ神像は奥の雛壇に並べられ、「鑑醮」している。手前の黄色い服装をまとい、踊っているように見えるのが道士。1998 年 12 月撮影。



写真6 鎮安宮にやってきた巡礼団

〈香庄〉の一団が鎮安宮に入るところ。また写真正面の二つの舞台は、信者が奉納した劇団のもの。遠くに縁が光って見える建物の屋根のような物が「外壇」。1998年12月撮影。



図1 台湾全図

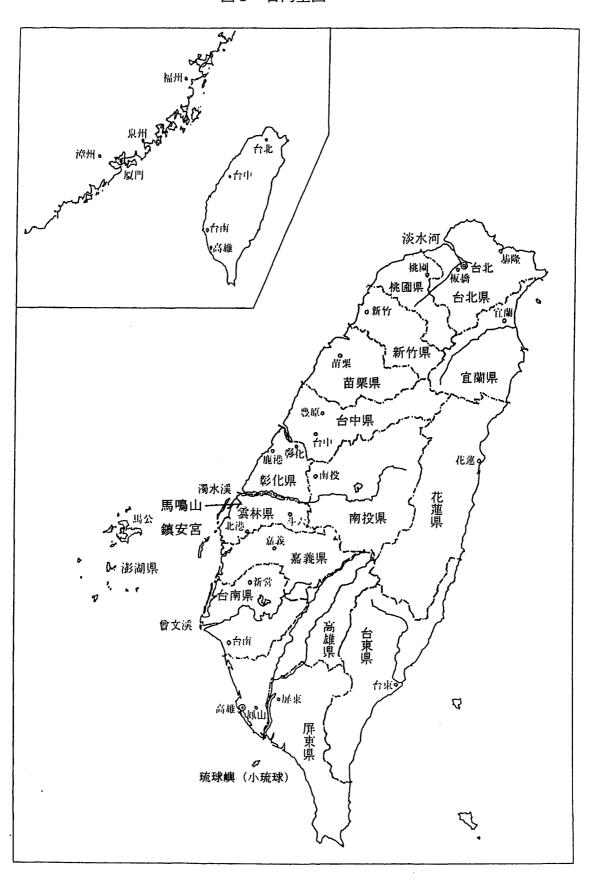
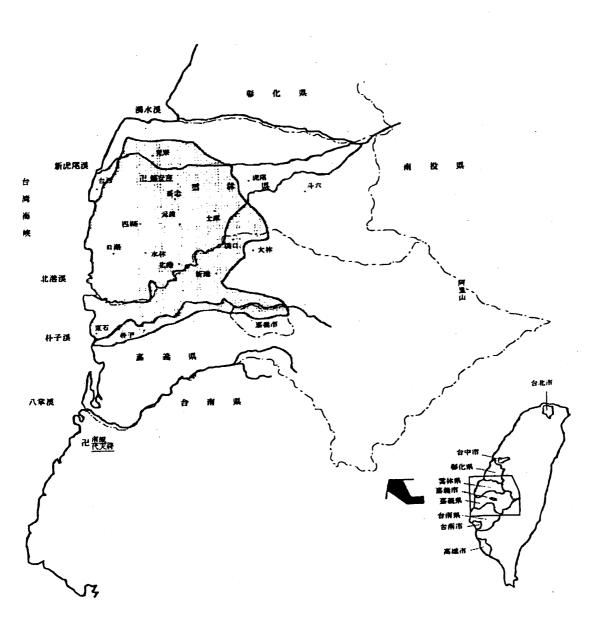


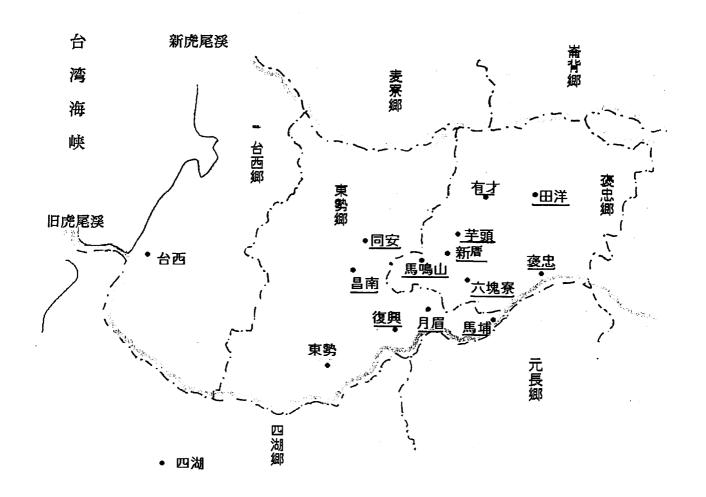
図2 嘉雲平原地域地図



凡例: -------- 県市境 ----------- 主要河川

• 地名:鄉鎮公所所在地

図3 〈五股〉所属村落位置図



凡例 <u>地名</u> 五股所属村落 鄉鎮公所所在地

図4 雲林県S郷 人口分布(出典:雲林県政府 1990) 総人口36,506人(男19,247人 女17,259人)

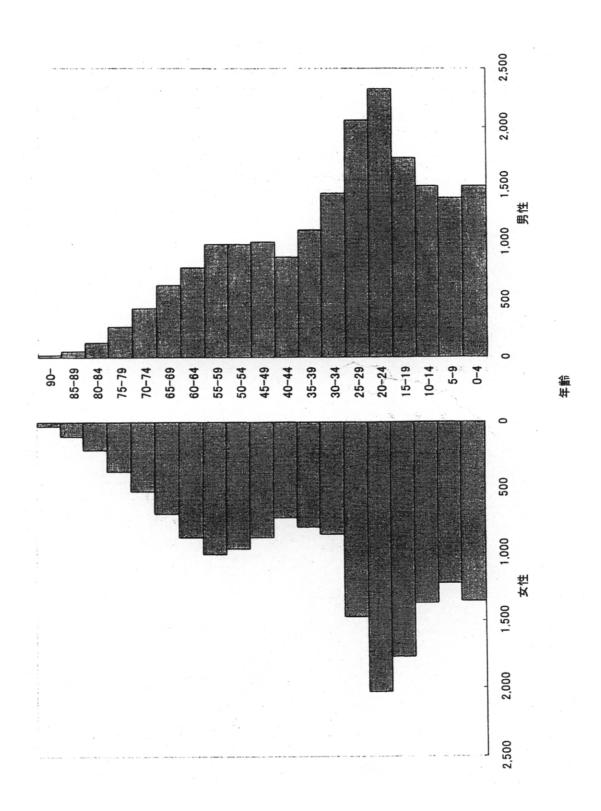


図5 1991年の春祭における練り歩き路線図

